



第3回関東学生景観デザインコンペティション

最優秀賞1点-賞金 20万円

優秀賞1点-賞金 10万円

景観デザイン賞1点-賞金 5万円

佳作 数点・賞金 1万円

「時を繋げる景観デザイン」

埼玉県和光市には、現在43の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）があります。埋蔵文化財包蔵地とは、地中に埋もれている昔の人々の生活の痕跡で、遺物・遺構が含まれている地域です。また、遺跡は、当時の生活を現代に伝える資料であると同時に過去と現在を結び付けてくれる場所とも言えます。その中で、和光市にある午王山遺跡は、埼玉県内随一の大規模な環濠集落として、荒川下流域での重要な拠点集落と知られており、和光市指定文化財（2013年）に指定されています。古代の遺跡が景観の一部として存在しているイタリアの町並みのように、遺跡は、その地域の「今と昔」を繋ぐ、景観のキーポイントではないかと考えます。そこで、今回のコンペティションは和光市の午王山遺跡を対象に、市民の皆様が和光の景観を身近に感じられる「時を繋げる景観デザイン」を募集いたします。「景観デザイン」という立場から、和光市民の皆様が「和光市特有の景観」として親しめるアイデアを学生の皆さんからご期待いたします。

【審査員】

和光市民のみなさま

松本 武洋 和光市長

大内 計史 (一社) 日本建築士事務所協会連合会 会長

(一社) 埼玉県建築士事務所協会関係者

Valentina Ortolan イタリア・ボローニャ大学 建築学部准教授（アーバンデザイン）※1次審査のみ

中澤 公伯 イタリア・ボローニャ大学 客員研究員「実行委員長」※1次審査のみ

大内 寛友 建築家・日本大学生産工学部建築工学科 教授

斎藤 清隆 埼玉大学大学院理工学研究科環境科学・社会基盤部門 准教授

田村 裕希 建築家・松尾聡田村裕希

◆主催 関東学生景観デザインコンペティション実行委員会

◆共催 和光市教育委員会

◆協賛

※注

(一社) 埼玉県建築士事務所協会

(一社) 東京都建築士事務所協会

(一社) 神奈川県建築士事務所協会

(公社) 千葉県建築士事務所協会

(一社) 群馬県建築士事務所協会

(一社) 茨城県建築士事務所協会

(一社) 栃木県建築士事務所協会

【問い合わせ先】

〒275-8575 千葉県習志野市京町1-2-1

日本大学生産工学部建築デザイン学科 中澤研究室内

関東学生景観デザインコンペティション実行委員会

担当：斎藤・山崎

E-mail: keikan.dgn@gmail.com

https://sites.google.com/site/kjdncompetition/

第3回 関東学生景観デザインコンペティション 公開審査会

発表者情報【ファイナリスト・作品名・大学・氏名】

作品番号①「時の生きづく風景」

【千葉工業大学大学院】	秋山 怜央（アキヤマ レオ）
	高橋 由寛（タカハシ ヨシヒロ）
	川合 豊（カワイ ユタカ）

作品番号②「地から生まれる」

【芝浦工業大学大学院】	牧田 光（マキタ ヒカル）
-------------	---------------

作品番号③「竪穴式東屋」

【名古屋市立大学】	坂田 佳隆（サカタ ヨシタカ）
	築地 一哉（ツキジ カズヤ）

作品番号④「屋根倉が紡ぐ大地の営み」

【千葉工業大学大学院】	下川 翔平（シモカワ ショウヘイ）
-------------	-------------------

作品番号⑤「「生命」が廻る風景-文化財を生かした墓苑及び葬祭場の提案-」

【千葉大学大学院】	高橋 美央（タカハシ ミオ）
	今泉 ひかり（イマイズミ ヒカリ）

作品番号⑥「漂う時景の雲」

【日本大学】	飯嶋 貫太（イイジマカンタ）
	伊東 亮祐（イトウリョウスケ）

-応募状況-

応募作品の学校名（応募作品数順）

日本大学 …3（院1）	東京理科大学 …1
千葉工業大学…2（院2）	東京造形大学 …1
熊本大学 …1（院1）	東京電機大学 …1
芝浦工業大学…1（院1）	中央工学校 …1
千葉大学 …1（院1）	東洋大学 …1
首都大学東京…1	名古屋市立大学…1
	以上 応募総数 15 作品
	※（院〇〇）は大学院生の作品

平成 28 年度 関東学生景観デザインコンペティション募集要項
課題『時を繋げる景観デザイン』

A.課題

埼玉県和光市には、現在 43 の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）があります。埋蔵文化財包蔵地とは、地中に埋もれている昔の人々の生活の痕跡で、遺物・遺構が含まれている地域です。また、遺跡は、当時の生活を現代に伝える資料であると同時に過去と現在を結び付けてくれる場所とも言えます。その中で、和光市にある午王山遺跡は、埼玉県内随一の大規模な環濠集落として、荒川下流域での重要な拠点集落と知られており、和光市指定文化財（2013 年）に指定されています。古代の遺跡が景観の一部として存在しているイタリアの町並みのように、遺跡は、その地域の「今と昔」を繋ぐ、景観のキーポイントではないかと考えます。

そこで、今回のコンペティションは和光市の午王山遺跡を対象に、市民の皆様が和光の景観を身近に感じられる「時を繋げる景観デザイン」を募集いたします。「景観デザイン」という立場から、和光市民の皆様が「和光市特有の景観」として親しめるアイデアを学生の皆さんからご期待いたします。

B.条件

- ①埼玉県和光市、午王山通り周辺及び午王山特別緑地保全地区とします。（別紙①）
- ②対象地に和光市民が景観デザインを啓蒙できる企画・構想・計画等を考え、関連する建築デザインまたはランドスケープデザインの提案をして下さい。

C. 応募資格

- ①平成 28 年 8 月時点で大学、大学院、専門学校に在籍する学生。
 - ②1 次審査を通過した場合に、主催者が実施する公開審査に参加し、提案内容（模型を含む）をプレゼンテーションでできること。
- ※個人、グループは問いません。グループの場合、制作者は同一学校の学生で構成してください。構成員は 4 名までとします。

D. 提出物・提出方法（一次選考）

- ①所定の応募用紙（別紙②）
 - ②作品の電子データ（作品を PDF データに収めた CD-R 1 枚）
ー作品内容ー
 - ・ 作品サイズは A3 版・2 枚以内
 - ・ 作品名、設計主旨及び背景、全体配置図、平面図、立面図、断面図、パースまたは模型写真、その他設計意図を説明するのに必要と思われる図面やグラフなどを自由に組み合わせ、わかりやすく表現して下さい。（各種図面の縮尺は任意とします。）
 - ・ 作品には、制作者の氏名や所属を特定する名称等を記載しないでください。
- ※ファイル名は、代表制作者氏名（漢字）＋通し番号（例：作品名 O1.pdf）とし、ファイルサイズは 1 ファイル当たり 10MB を超えないようにしてください。
- ※CD-R のラベルには代表者の氏名および作品名を明記してください

③作品の写し（用紙 A3）＊事務局確認用/審査用ではありません

①、②、③を事務局あてに提出してください。なお、応募にかかる費用は応募者で負担してください。着払いで送られた作品は受け取りません。

E.締切

平成 28 年 8 月 31 日（水）消印有効

F.審査方法

①1 次審査（非公開）

事務局内に設置した審査会において、入賞作品 5 ～ 6 点を選定します。

②最終審査（公開審査）

・日時：平成 28 年 11 月 27 日（日）13：00～17：00

・場所：埼玉県和光市・和光市中央公民館

・審査方法：

入賞作品制作者によるプレゼンテーション（パワーポイント、パネル及び模型展示等）を実施し、審査委員及び和光市民（公募）の投票により優秀作品を選定します。

※公開審査の詳細は入賞者に個別に連絡します。

G 賞および発表

①賞

- ・最優秀賞 1 点（賞金 20 万円）
- ・優秀賞 1 点（賞金 10 万円）
- ・景観デザイン賞 1 点（賞金 5 万円）
- ・佳作 数点（賞金 1 万円）

※入賞者には賞状と賞金を贈呈します。

②入選通知

・1 次審査結果は、平成 28 年 10 月初旬までに書面及び E-mail にて通知します。

③入選作品の公表

・入賞作品は、最終審査終了後に関東学生景観デザインコンペティション実行委員会のホームページ等で公表いたします。

H.その他事項

①応募作品の著作権は制作者に帰属しますが、応募作品の発表に関する権利は主催者が保有するものとします。

②本設計競技は、景観デザイン啓蒙における関連施策推進の参考とする可能性があります。提案内容の事業化等を保証、前提とするものではありません。

③募集規定に違反した場合は、受賞を取り消すことがあります。

I.提出・問い合わせ先

日本大学生産工学部創生デザイン学科 中澤研究室

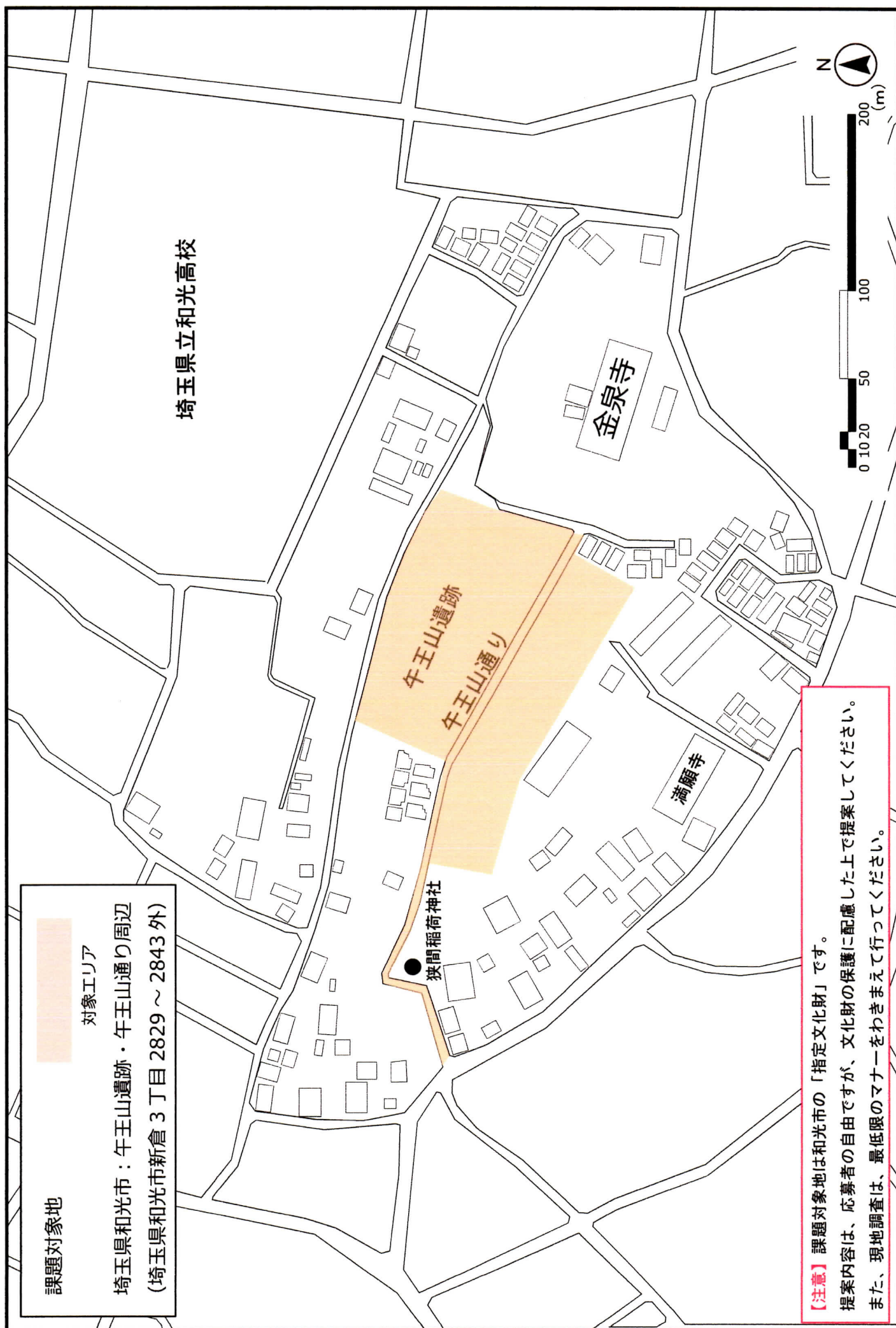
関東学生景観デザインコンペティション実行委員会 事務局 宛

〒275-8575 千葉県習志野市泉町 1-2-1 40 号館 506 号室

E-mail：keikan.dgn@gmail.com（問い合わせ専用）担当：宮原・

山崎

※電話での問い合わせはご遠慮ください



第3回関東学生景観デザインコンペティションの様子



関東学生景観デザインコンペティション入選作品
中央公民館及びサンアゼリア展示会の様子

